

心とからだの回復実践

ー包括的アプローチを求めてー

日時 2024年5月19日(日) 10:00~11:30

会場 くれは山荘保養館 能州庵

自分を語り、語り合うことについて

講師 本田 徹 先生

今回は、皆それぞれが自分を語る会にしたいと思います。始めの30分ほど、「自分を語る」ということについて私が、お話した後、参加者それぞれに、自分を語る時間を持ちたいと思います。何を語るか、それは全く自由です。

《講師紹介》 精神科医、ほんだクリニック院長、みどりの風の会代表

対象：心身の健康増進・維持・回復に関心を持つ方。地域の健康促進に役立てようとする方。

定員：20名

料金：500円（ペットボトルのお茶1本がつきます）

申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局まで FAX して下さい。E-mail、ホームページからのお申し込みも受付けております。

申込締切：5月16日（木）

※当日参加も受け付けますが、出来るだけ事前申し込みをお願いします。

折々の言葉

「ああ春が来たとか、もう夏になったとか、気づいたら秋だとか、もうすぐ冬が来るぞとか、季節の移ろいを素直に感じ受け入れるなら、それがとても幸せなのだと思います。」

学生の頃、心が軋みをあげていました。ある小説に促されて、らい病の隔離施設に3週間程、泊まり込んだことがあります。その時、尋ねたおうちの御主人が語ってくれた言葉がこれです。正確な言葉は忘れてしまいました。ただ優しく、穏やかに、語ってくれたのを覚えています。その後らい病の隔離施設は、誤った国家的差別政策として廃止されました。当時の私は、そんな意識もなくただ自分の苦しさから逃れるために尋ねています。そして振り返って思うのです。この世界には、どこまでも優しくなれる人がいると。忘れることが出来ません。

本田徹先生コラム<26>